

修了時アンケート（大学院対象）

対象 : 大学院 博士前期、修士論文提出者
 実施期間 : 2018 年 1 月 4 日(木)～15 日(月)
 実施方法 : 教務係へ論文を提出しに来た者に、アンケート用紙を配布し、すぐ側に設置した回収箱へ投函してもらう。また回収箱は評価・広報室前掲示板にも設置した。
 論文提出者 : 83 名
 回答者数 : 81 名
 回答率 : 97.6%

結果まとめ 質問ごとに(全体)(実数)

【専門分野・コース】 所属する専門分野・コースは次のどれですか？

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	A A		
哲学 哲学史	現代思想文化学	臨床哲学	中国哲学	インド学・仏教学	日本学	日本史学	東洋史学	西洋史学	考古学	人文地理学	日本文学	比較文学	中文	国語学	英米文学	ドイツ文学	フランス文学	英語学	日本語学	美学・文芸学	音楽学・演劇学	美術史学	共生文明論	アート・メディア論	文学環境論	言語生態論	専門分野名無効	合計
2	3	5	1	0	2	2	4	4	1	3	8	1	0	3	2	2	2	1	12	1	2	6	4	6	1	1	2	81
28											40											12						
文化形態論											文化表現論											文化動態論						

質問 1 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義や演習の数や種類は十分でしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
37		35		7		1		1	

質問 2 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義・演習・実習等のバランスは適切だと思いますか？

A	強くそう思う	B	ややそう思う	C	あまり思わない	D	全く思わない	E	どちらとも言えない
27		42		9		2		1	

質問 3 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている授業の内容は全体として満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
38		36		6		1		0	

質問4 文学研究科の教室や教育のための設備は、満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
26		31		20		3		1	

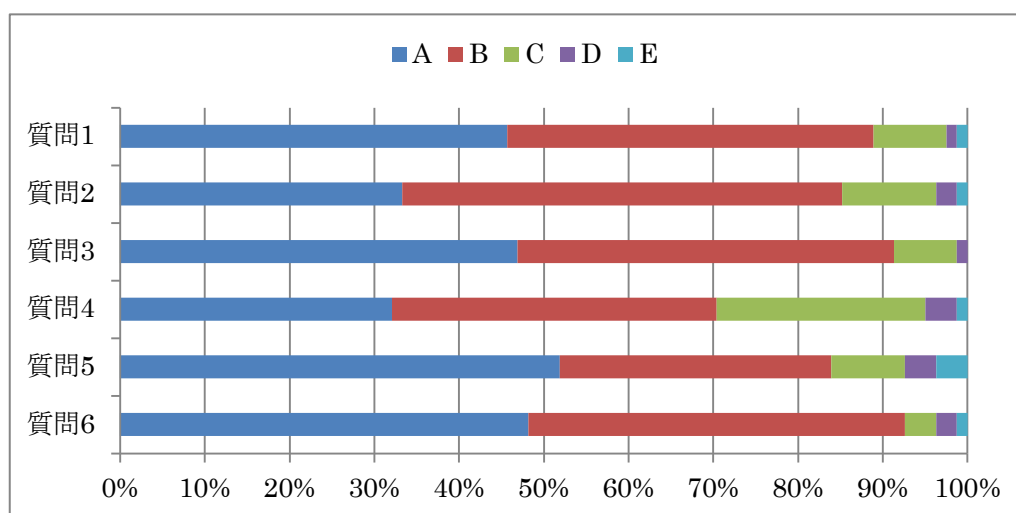
質問5 修士論文の作成や日常の研究について、指導教員から十分な指導を受けることができましたか？

A	強くそう思う	B	ややそう思う	C	あまり思わない	D	全く思わない	E	どちらとも言えない
42		26		7		3		3	

質問6 大阪大学文学研究科での勉学は全体として満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
39		36		3		2		1	

各質問の回答選択肢の割合



質問7 大阪大学文学研究科での教育全般について、より良くするための意見や要望があれば、自由に書いて下さい。

【授業について】

研究費用補助は全くないので不満です。授業をもっとしっかりしてほしいです。

1年次教育のレベルを上げて欲しい。

【修論について】

卒論修論の提出期間は絶対おかしい。

【設備について】

図書館の蔵書をもっと豊かにしていただきたいです。
特にないが、図書館の利用時間が延長できればもっとよいと思う。
研究室の開室時間の延長を希望します。
無線 LAN 環境は充実させた方がよいと思います。
コピー機とか web システムとかインフラ整備。
Japan Knowledge をはじめとした全文検索データベースの充実。
【その他】
就職活動をしやすくしてほしい。
教員の負担が大きすぎるように感じます。

自由記述欄についてのご回答

多数の意見を寄せて下さり、ありがとうございました。今後の改善のために活用いたします。

論文提出期間については、修了判定や口頭試問、査読時間の確保の点から後ろ倒しすることは難しい状況にあります。附属図書館の開館時間については、全学的な問題ですので、すぐには実現できません。事前に計画を立てて、準備しておくことをお勧めします。

また例年、質問4の設備関係に関する回答が芳しくないことも承知はしています。予算状況の厳しい折から、すぐに対応することは難しいのですが、トイレや wifi 環境、各種データベースの整備など、状況の把握と改善とに努めていきたいと考えています。

なお、文学研究科では教職員を対象としたハラスメント問題に関する啓発活動を継続的に行っています。ハラスメント問題委員会や教育支援室に学習・生活相談デスクを設けて、相談に応じていますので、気軽に相談してください。また全学にもハラスメント問題相談室があり、相談に応じています。